



第11回 通常総会

CONTENTS

- ▶ 通常総会 記念講演……………2
～東日本大震災からの復興～負けてなるものか!
……株式会社マイヤ 代表取締役会長 米谷 春夫 氏
- ▶ 第11回(令和5年度)通常総会を開催……………3
- ▶ 公益事業活動……………4
- ▶ 盛岡税務署からのお知らせ……………5
- ▶ 老舗訪問 vol.7 株式会社岩手日報社……………6
- ▶ 女性部会活動報告・青年部会事業報告会……………7
- ▶ 盛岡法人会の行事案内……………8

 公益社団法人 盛岡法人会

インターネットセミナーのご案内

ホームページから無料でセミナーがご覧いただけます。

<http://iwate-ho.jp/morioka/>

会員ID:hj1301 パスワード:4955

東日本大震災からの復興へ負けてなるものか！

株式会社マイヤ 代表取締役会長 米谷 春夫 氏



通常総会に先立ち、株式会社マイヤ代表取締役会長の米谷春夫氏が「東日本大震災からの復興へ負けてなるものか！」と題し記念講演を行った。

平成3年に株式会社マイヤ代表取締役社長に就任、平成30年からは代表取締役会長の務

める米谷氏は、岩手県法人会連合会副会長、気仙地区法人会会長、大船渡商工会議所会頭、岩手県商工会議所連合会副会長などを歴任。今年、気仙地区法人会を退任することを受け、「改めて12年前の震災を振り返り、法人会の卒業記念として少しでも皆さまの役に立つお話ができれば」と講演の冒頭に挨拶した。

東日本大震災時、同社では気仙地区にあった5店舗と大槌町にあった1店舗、惣菜工場や営業本部が津波により被災したが、各店舗の店長は地震後すぐにお客様の誘導を始め屋上へと避難。後に発行された新聞紙面では「59人が奇跡の生還 マイヤ5階建てビルが命を救った」と本店屋上での

救護活動が報道された。

同社では休暇中だった社員のなかに亡くなった方はいたものの、勤務中の社員の犠牲者はゼロ。その理由のひとつに米谷氏が挙げたのが、毎年行なっていた防災訓練だ。「創業者である先代は海軍出身。防災訓練も非常に厳しかった。訓練中に白い歯を見せた社員がいれば最初からやり直し。その薫陶を受けた社員が店長の立場にいたことも幸いした」

津波による被災を気仙地区で唯一免れた大船渡の内陸部の店舗では、停電や断水が続くなか、当日の夕方から駐車場にワゴンを出し営業を再開。値段を50円刻みにし、端数はすべて切り下げ。できるだけ多くの人の手に渡るようにと米なども小袋に分けて販売したという。「これらはすべて店長の自主的な判断。常日頃からどんな天災があろうと、戸板1枚あれば商売を続けるというコンセンサスが社内できている」と米谷氏は振り返る。震災からわずか半年後の8月4日には、被害の非常に大きかった陸前高田市に仮設店舗をオープン。ほかにも直売所を借りたりプレハブを建てて食料品や日用品を販売。また移動販売車に商品を供給するなど、被災地の日常を守り取り戻す努力を同社は続けた。

役職	氏名	事業所名
31 理事	清水 成樹	(株)開成エンタープライズ
32 理事	田中 広江	(有)アイドカ
33 理事	佐々木和彦	(株)三ツ星商会
34 理事	田村 清記	(株)田清
35 理事	三田 義之	(株)三田商店
36 理事	蝦名 紹功	(株)バセロン
37 理事	石亀 賢一	(有)石亀酒店
38 理事	鳥居 清孝	(株)イワテブライダルセンター
39 理事	長野 克司	東邦スワン(株)
40 理事	元持 雅行	岩手トヨペット(株)
41 理事	遠藤 邦則	(株)遠藤製作所
42 理事	佐々木太介	(株)宮崎商店
43 理事	佐々木盛雄	佐々木建設(株)
44 理事	八重樫政泰	泉金物産(株)
45 理事	小山 克也	(株)大東環境科学
46 理事	池田 学	(株)テレビ岩手

役職	氏名	事業所名
47 理事	水本 進	水本重機(株)
48 理事	菅原 和彦	(株)岩手日報社
49 理事	山田 隆	(株)山田酒店
50 理事	佐藤 健志	(株)東北銀行
51 理事	千葉 祐嗣	岩手地所(株)
52 理事	高橋 守	(株)高建重機
53 理事	木村 昭仁	(有)緑の風
54 理事	小原 圭悟	(株)小原商店
55 理事	佐藤 晃	(有)ファーストコートサービス
56 理事	白澤 仁	(株)栄建
57 理事	小林 要	(株)小林精機
1 監事	荒道 泰之	(株)川徳
2 監事	大泉 衆一	アーク(株)
3 監事	菊池 康弘	東北税理士会盛岡支部長
1 顧問	高橋 真裕	(株)岩手銀行

○印は新

チリ地震のあった翌年に創業した同社。東日本大震災の起きた2011年は創業50周年の年だった。「『再創業』を掲げ、もう一度やり直しだという気持ちでがんばってきた」と米谷氏は語る。ピンチをチャンスに変えるべく、気仙地区での営業の再開とともに、さらにその先を見据えた新たな経営戦略を展開してきた。これまでの総合量販店から脱却し、得意分野である食品スーパーマーケットに特化。県内陸部への進出も意欲的に図る。

また非常に大きな決断として、東北の同業他社3社とともに持ち株会社を設立。スケールメリットを生かした事業を展開し、着実にその成果を生み出している。

「災害時に必要なのは迅速な意思決定と伝達。取引先との日頃からの良好な関係もスムーズな商品供給に大きく作用した。また従業員こそが最大で最良の経営資源であることもあの震災で思い知

らされた。そして何より実感したのは、スーパーマーケットがまちの重要なインフラであること。この事業を営んでいることに改めて喜びと誇りを感じた」と米谷氏。ときに

ユーモアを交えながら語られる経験に基づいた含蓄深い言葉の数々に、140名を超える聴衆は熱心に聞き入った。



盛岡法人会第11回（令和5年度）通常総会を開催 任期満了に伴う役員改選を承認

公益社団法人盛岡法人会の第11回（令和5年度）通常総会が6月5日（月）、ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングで開催された。任期満了に伴う役員改選で、57名の理事、3名の監事を承認。総会後の臨時理事会で、田口幸雄氏の会長再任をはじめ新役員が選任された。

前年比増の事業費を計上

総会には、3月31日現在の正会員数20266会員中、議決権出席131会員、委任状出席794、計925会員が出席した。

第1部の記念講演では、株式会社マイヤ代表取

令和5～6年度 公益社団法人盛岡法人会 役員名簿

役職	氏名	事業所名
1 会長	田口 幸雄	(株)岩手銀行
2 副会長	佐藤 重昭	徳清倉庫(株)
3 副会長	藤村 吉隆	(有)藤村仏具本店
4 副会長	浅沼 晃	盛岡信用金庫
5 副会長	工藤 隆一	(株)わしの尾
6 副会長	久慈 竜也	(株)久慈設計
7 副会長	池野 環	盛岡糖粉(株)
8 副会長	熊谷 松亮	盛岡ガス(株)
9 専務理事	柳田 修	(一社)岩手県法人会連合会
10 理事	宮田 克明	(株)宮田エステイト
11 理事	岩館 政明	(有)駒龍
12 理事	内村 和男	(株)マルユーホーム
13 理事	小山田周右	(株)小山田工業所
14 理事	菊地 善雄	(株)愛真館
15 理事	齊藤 哲哉	(株)三協メディケア

役職	氏名	事業所名
16 理事	立花 裕	Ji-GLOBA(株)
17 理事	藤原 誠司	(株)南部会館
18 理事	柏 眞喜子	東北公営企業(株)
19 理事	篠村 光利	篠村建設(株)
20 理事	水本 孝	(株)水清建設
21 理事	平野 佳則	(株)平金商店
22 理事	中川原 繁	(株)中川原商店
23 理事	鎌田 英樹	(株)IBC 岩手放送
24 理事	佐藤 康	(株)大観
25 理事	藤村 文昭	(株)藤村商会
26 理事	小苺米秀樹	(株)ベルジョイス
27 理事	内館 茂	(株)理創生活
28 理事	高橋 憲功	(有)高橋工務店
29 理事	栗谷川幸二	みちのくコココーラボトリング(株)
30 理事	石塚 恭路	(株)北日本銀行

締役会長の米谷春夫氏が「く東日本大震災からの復興、負けてなるものか!」の演題で講演。震災当時の店舗の状況や、その後の復興、今後の展望などについて語った。

第2部の通常総会では、冒頭の挨拶で田口幸雄会長が米谷氏の講演に触れ、「東日本大震災を決して風化させてはいけないことを再認識するとともに、改めてその教訓を新たにしたい」と話すとともに、新型コロナウイルスの5類移行を受け県内経済の活発化が進むなか、「当法人も会員の増強をはじめ積極的な活動を進めていきたい」と、引き続きの支援や協力を会員に訴えた。

議事は田口会長を議長に進行。令和4年度の事業と収支決算が報告され、原案通りに承認された。続いて令和5年度の事業計画と収支予算を報告。事業費の予算については前年比100万円余増の3290万円余を計上した。

また、任期満了に伴う役員改選では、5月の理事会で承認された新任9名を含む役員候補者一人ひとりの名前が読み上げられ、全員が承認された。

その後は、「岩手県法人会連合会会長表彰」「盛岡法人会会長感謝状」「会員増強表彰」「盛岡税務署長感謝状」の各表彰式が行われ、受賞者には賞状と記念品が授与された。

続く臨時理事会では、正副会長、専務理事の選任がおこなわれ、再任の田口会長以下、新体制での盛岡法人会がスタートした。

通常総会、臨時役員会の後には、4年ぶりに会員交流会を開催。和やかな雰囲気の中、会員同士が交流を深めた。

表彰 (敬称略)

【岩手県法人会連合会会長表彰】

岩野 法光 (株)岩野商会
柏 眞喜子 (東北公営企業(株))

【盛岡法人会会長感謝状】

守屋 史子 (八幡自動車(株))

小林 清之 (株)小林精機

【会員増強表彰】

浅沼 晃 (盛岡信用金庫) 田口 幸雄 (株)岩手銀行

石塚 恭路 (株)北日本銀行) 佐藤 健志 (株)東北銀行

小林 清之 (株)小林精機) 水本 進 (水本重機(株))

【盛岡税務署長感謝状】

小林 清之 (株)小林精機



盛岡法人会会長感謝状



岩手県法人会連合会会長表彰



盛岡税務署長感謝状

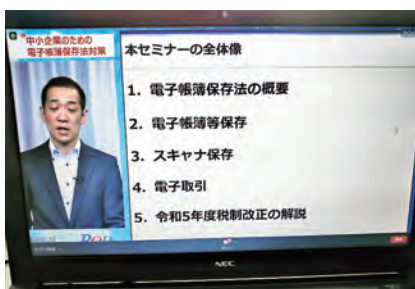


会員増強表彰

公益事業活動

中小企業のための電子帳簿保存法対策

開催日：令和5年6月26日(月)
講師：川口 宏之氏
(公認会計士 コンサルタント)
参加者：35名



決算説明会

開催日：令和5年5月17日(水)
講師：盛岡税務署
大友上席国税調査官
参加者：10名



新入社員研修

開催日：令和5年4月11日(火)
講師：雨間 けい子氏
(篤志館 代表)
参加者：31名



消費税の

インボイス制度説明会、登録要否相談会のご案内

事業者の皆様の疑問

登録を受けるかどうかって、
どう判断したらいいの？

発行事業者の登録をしないと
どうなるんだろう…？

インボイスってどう作ればいいのか？

仕入税額控除ってなに？

申告って、どう計算するの？



税務署では『消費税の免税事業者向け』
インボイス制度説明会を開催しています！

説明会は『事前予約制』です。

消費税の申告をしていない方で
インボイス登録をお悩みの方はご相談ください。

◇参加希望の方は、申込期限までに
電話にてお申し込みください。

- ・ 各種感染症の拡大状況により中止する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・ 感染対策の観点から、咳や発熱等の症状がある方や、体調のすぐれない方のご来場はご遠慮いただいています。
- ・ ご来場の際は、手指消毒など感染対策の励行へご協力をお願いします。

【会場における各種感染症対策】

- ◆ 職員はマスクの着用・手洗い（手指消毒）を徹底しています。また、事前に検温し、咳や発熱等の症状がある場合には従事しません。
- ◆ 会場内の机・椅子やドアノブ等の消毒及び換気を実施しています。

○「説明会」の開催日時・内容・申込期限等 下表以外の説明会については、国税庁ホームページをご覧ください。

説明会開催日時	定員	内容	会場	申込期限
8月23日(水)	開催日ごとに 10:00~12:00 13:30~15:30	インボイス制度 午前：個人事業主 午後：法人	盛岡税務署 3階会議室 盛岡市本町通3丁目8-37 駐車場の台数には限りがあります。	8月18日(金)
9月6日(水)		時間帯ごとに 20名		9月1日(金)

説明会終了後に、「登録要否相談会(事前予約制)」を開催します

- インボイス発行事業者の登録申請をお悩みの方は、事前予約で個別相談を受け付けます。
- 個別相談は30分程度です。
- 相談人数に限りがありますので、詳しくは予約の際にお尋ねください。

【申込先】個人事業主の方⇒盛岡税務署 個人課税第一部門 電話019-622-6217 (部門直通)
法人の方 ⇒盛岡税務署 法人課税第一部門 電話019-622-6237 (部門直通)

【主催】盛岡税務署 【共催】公益社団法人盛岡法人会、盛岡間税会、盛岡地区青色申告会連合会

役立つ情報 時代と共に

株式会社岩手日報社 代表取締役社長 川村 公司



岩手日報は、報道によって皆さまの知りたいことを伝え、広告を通じて有用な企業・商品情報を提供。主催事業で文化やスポーツ振興の一端を担わせていただいております。

今年7月21日に147周年となりますが、ここまでの道のりは平坦ではありません。それは題号の変遷が示しています。明治9年（1876）の巖手新聞誌に始まり、日進新聞、岩手新聞（後に巖手新聞）、巖手日日新聞、巖手公報（終刊直前には休刊し合併相手の盛岡日報を配達）、巖手日報（後に岩手日報）、新岩手日報（後に岩手日報Ⅱ 現在まで）と変

わっています。

苦しい経営ゆえの譲渡や合併、さらには分裂などさまざまなケースがあります。曲折を経ながらも命脈を保ち、発行を続けてこられたのは、県民・読者の励ましと支えがあるからこそ。その思いを忘れることはありません。

源流の巖手新聞誌を創刊したのは、近江商人・小野組の幹部で活版業者です。その年、明治天皇が東北各地を巡幸されるのを機に発行を決意し、巡幸の記事などを掲載しました。冊子様式の「新聞誌」は1号で終わりましたが、1カ月後に日進新聞を発刊します。

草創期は本当に大変でした。発行部数は数百部にすぎず、明治後半によろやく数千部に。現在の部数約17万部と比べると、市場規模の違いが分かります。

時を重ねて報道体制を強化してきました。昔の紙面を見ると、い

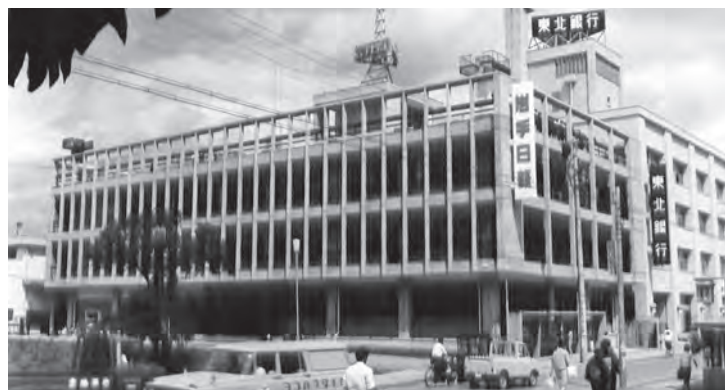
つの時代も記者が精力的に取材したことが分かります。例えば明治の大津波では、交通手段が限られた中で被災地に特派員が入り、被害を詳報しています。

広告も経営を支えました。明治期に目立つのは呉服店で、大きな広告が競うように出稿されています。広告は時代を映す鏡です。

明治の約30年間は現在の盛岡市中ノ橋通1丁目を拠点に発行。やがて中央通1丁目に移りましたが類焼に遭い（一時仮住まい後に再建）、戦時には建物疎開で内丸に移転しました。昭和36年（1961）に再び火災に見舞われたため、近接地に3階建て社屋を新築し、その後、5階に増築しました。それが現在の本社です。

本紙は岩手の発展、経済の成長に伴って販売や広告の実績を伸ばしてきました。

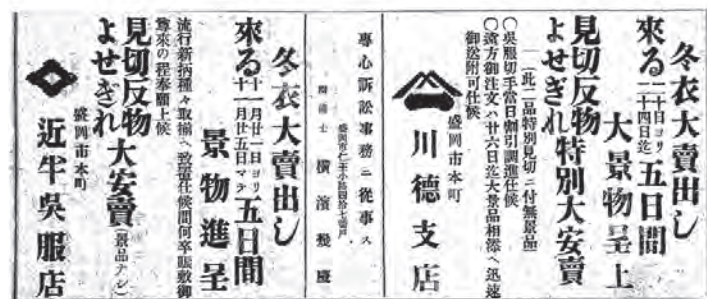
しかし今、メディアを取り巻く環境は変わり、新聞もあまりよく問われています。県民の暮らしに役立つ存在であり続けるため、伝統を大切にしつつ、時代の要請に応えて変革に挑まなければならないと考えています。



昭和37年（1962）に建てられた新社屋。当時は3階建て



平成28年（2016）、矢巾町に完成した制作センターの輪転機



昔の広告紙面の一部＝明治39年（1906）



鉛活字で組んだ最後の年、昭和56年（1981）の紙面大組み

女性部会活動報告

ホームページにて
情報公開中→



女性部会事業報告会は5月23日(火) ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングで開催され、来賓6名、会員42名(うち委任状出席23名)の出席のもと、令和5年度事業計画および令和4年度収支決算が承認されました。また本年度は役員改選期にあたり、新しい部会長に池野環さん(盛岡糖粉(株))が選任されました。このほか、副部会長に川村チエ子さん(盛岡ターミナルビル(株))、幹事に廣田夕佳子さん(野村證券(株)盛岡支店)が新任されました。当日は、女性部会の新規事業となる食品ロス削減推進プロジェクト(担当副部会長:岩館早苗さん)が企画した研修会も開催され、食品ロスの現状と課題について理解を深めることが出来ました。

女性部会役員名簿

(敬称略)

部会役職	氏名	事業所名
顧問	村井 汀子	村井商事(株)
顧問	守屋 史子	八幡自動車(株)
部会長	池野 環	盛岡糖粉(株)
副部会長	柏 眞喜子	東北公営企業(株)
副部会長	岩館 早苗	(有)駒龍
副部会長	川村チエ子	盛岡ターミナルビル(株)
幹事	府金千佳子	府金製粉(株)
幹事	三浦加容子	(株)盛岡駅前ビル
幹事	佐藤 明子	(有)佐藤運輸
幹事	中川めぐみ	中川総業(株)
幹事	内館 良子	(株)理創生活
幹事	高橋まどか	丸高商事(株)
幹事	廣田夕佳子	野村證券(株)盛岡支店

食品ロス削減研修会



講師: 岩手県環境生活部資源循環推進課 安倍 侑野 氏

事業報告会



守屋史子前部会長を囲んで記念撮影

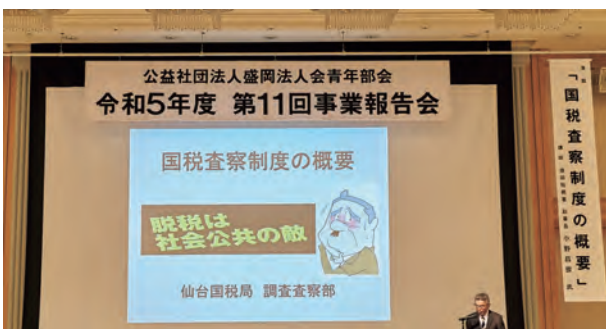
青年部会事業報告会

第11回事業報告会が5月9日(火)にホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングで開催され、令和4年度の事業報告並びに決算、令和5年度の事業計画及び予算が承認され、任期満了に伴う役員改選では新部会長に熊谷松亮氏(盛岡ガス(株))が選任されました。新役員は次の通りです。



新部会長に選任された熊谷松亮氏

事業報告会後には盛岡税務署 小野昌俊副署長により「国税査察制度の概要」と題して講演会が行われました。



講師の盛岡税務署 小野昌俊副署長

青年部会役員名簿

(敬称略)

部会役職	氏名	事業所名
部会長	熊谷 松亮	盛岡ガス(株)
直前部会長	山田 隆	(株)山田酒店
副部会長(総務)	大泉 勝嗣	アーク(株)
副部会長(研修)	坂下 大輔	(株)和かな
副部会長(組織)	中野美知子	(有)アライブ
副部会長(税制)	檀山 直孝	智創税理士法人盛岡事務所
副部会長(厚生)	笹川 保	クロスポイント(株)
副部会長(広報)	伊藤 敬	(株)g-plus
副部会長(渉外)	大久保 誠	リアス観光(株)雫石営業所
総務委員長	波紫 裕司	平和観光開発(株)
研修委員長	小林 周平	(有)小林燃料センター
組織委員長	安達 智彦	(株)アダチ
税制委員長	横澤 盛毅	(株)肉の横沢
厚生委員長	小網 裕三	小網不動産鑑定事務所
広報委員長	齊藤 義成	(株)齊藤興業
渉外委員長	室岡 直樹	(有)カギハシ
総務副委員長	石井 仁	(有)アイドカ
研修副委員長	中村 祐紀	(有)外山商店
組織副委員長	藤澤 達彦	フジ・リテール(株)
税制副委員長	長野 雅樹	(有)友栄設備
厚生副委員長	川崎奈々子	大同生命保険(株)きた東北支社
広報副委員長	横手 伸和	盛岡ガス(株)
渉外副委員長	長澤 武久	(株)竹芳
監事(親会)	長野 克司	東邦スワン(株)
監事	浦田 学	(株)浦田燃料

盛岡法人会の行事案内

令和5年8月21日(月)	決算説明会 13:30～15:30 会場:岩手県法人会館 講師:盛岡税務署職員
令和5年8月23日(水)	新設法人説明会 13:30～15:30 会場:岩手県法人会館 講師:盛岡税務署職員
令和5年8月25日(金)	経営セミナー 14:00～16:00 「インボイス制度 直前対策講座」 会場:岩手県法人会館 講師:中島 祥貴 氏(税理士)
令和5年9月5日(火)	確定申告書の見方書き方講座 13:30～16:30 会場:岩手県法人会館 講師:盛岡税務署職員
令和5年9月26日(火)	中小企業セミナー 14:00～16:00 「インボイス制度導入で取引実務はどう変わる?」 会場:岩手県法人会館 講師:川井 隆史 氏(税理士・公認会計士)

インターネット・セミナーのご案内

盛岡法人会のホームページから無料でセミナーがご覧いただけます。
<http://iwate-ho.jp/morioka/>

視聴方法

何時でも、何処でも、好きなだけご利用いただけます

映像と音声による本格的なセミナーが受講できます。忙しくてセミナーや研修会に参加出来ない方などにご活用ください。



利用者は
専用IDとパスワードを入れて
ログインする事で
コンテンツが視聴可能となります

ID・パスワードは
会員ID: **hj1301** パスワード: **4955**

*掲載内容は予告なく変更する場合がございます。

公益社団法人盛岡法人会は、盛岡市、八幡平市、滝沢市、紫波町、矢巾町、雫石町、岩手町、葛巻町、に本社を置く企業(法人)の経営者及び賛助会員、個人を会員とする団体で、会員相互の交流と研修、社会貢献活動などを行っています。

『もりおか通信』は盛岡法人会のホームページでご覧になれます。
<http://iwate-ho.jp/morioka/>

会員募集

法人会では、それぞれの地域で様々な活動を行っており、「自らの向上」と「社会への貢献に参加する喜び」を共に分かち合える仲間を募集しております。

入会に関する資料の請求は TEL 019-654-4955 又はホームページ (<http://iwate-ho.jp/morioka/>) よりお願いいたします。